

# 令和4年度第1回医師国保通常組合会

と き 令和4年7月21日(木) 15:00～15:30

ところ 山口県医師会6階 会議室

## I 開会

事務長、出席議員の確認を行い、議員定数31名、出席議員18名で定足数に達しており、会議が成立する旨報告。

## II 理事長挨拶

**加藤理事長** 本日は、暑い中お集まりいただき、ありがとうございます。

7月1日より、本組合は新たな役員体制となりました。

これから2年間、組合員の皆様のご期待に応えるべく務めて参りますので、皆様方には、ご指導ご協力賜りますよう、よろしく願いいたします。

また、本日は、組合会議員改選後、初めての組合会でございますので、まず組合会議長及び副議長の互選についてお諮りし、その後、主に令和3年度決算関係等について、ご審議をお願いすることとしております。

さて、国庫補助金については、平成28年度から5年間にわたって定率分の削減が行われ、令和2年度に終了したところですが、令和4年4月13日開催の財務省の財政制度等審議会におけ

る財政制度分科会において、能力に応じた保険料負担と称して、所得水準の高い国民健康保険組合に対する定率補助はさらなる見直しが必要とし、廃止することも検討すべきと打ち出しております。

さらに、高齢者医療制度への拠出額増、及び、次々に登場する超高額薬剤による高額医療費等々の影響により、ますます財政状況は厳しくなっております。

特に、高額医療費への対応は、全ての医師国民健康保険組合が存続し続ける上で大きな阻害要因になることから喫緊の課題となっており、特に被保険者数の多くない組合では、1件の高額医療費発生でも運営破綻となる可能性もあります。

本組合の令和3年度決算につきましては、後ほど常務理事よりご説明いたしますが、超高額医療は未だないものの、大幅な医療費の増加と被保険者数の減少により、単年度収支が大きく減少しております。

このような大変厳しい状況が続きますが、今後とも、執行部一同、組合維持と効率的な組合運営に努めて参りますので、引き続き、皆様のご指導ご協力を、よろしくお願い申し上げます。

## 出席者

### 組合会議員

大島郡	野村 壽和	山口市	佐々木映子
玖珂	山下 秀治	山口市	鮎川 浩志
熊毛郡	沖野 良介	萩市	綿貫 篤志
下関市	綾目 秀夫	徳山	津永 長門
下関市	青柳 俊平	徳山	高木 昭
宇部市	土屋 智	岩国市	西岡 義幸
宇部市	高田弘一郎	光市	廣田 修
宇部市	矢野 忠生	長門市	清水 達朗
山口市	成重 隆博	美祢市	札幌 博義

### 役員

理事長	加藤 智栄	理事	白澤 文吾
副理事長	沖中 芳彦	理事	藤原 崇
副理事長	中村 洋	理事	竹中 博昭
常務理事	長谷川奈津江	理事	藤井 郁英
常務理事	上野 雄史	監事	藤野 俊夫
	伊藤 真一	監事	宮本 正樹
理事	前川 恭子		
理事	茶川 治樹		
理事	縄田 修吾		

法令遵守(227)ラ(773)  
担当理事

III 組合会議長及び副議長の互選

組合会議長及び副議長の互選に入る。

加藤理事長より、仮議長を設けることなく諮ることについて議員の賛同を得る。

慣例により山口県医師会代議員会の議長及び副議長が、本組合会の議長及び副議長に就任することとなっているが、医師会副議長が組合員ではないため、慣例を適用することはできない。同事例の平成30年、令和2年においては、執行部より案を示して諮った経緯があるため、前例にならない、今回も同様とすることに賛同を得て、議長には矢野議員、副議長には小林議員が決定した。

議事録署名議員指名

議長、議事録署名議員を次のとおり指名。

- 土屋 智 議員
高木 昭 議員

IV 議案審議

承認第1号 令和3年度事業報告について

1.「被保険者の状況」では、令和2年度末の3,873人に対し、令和3年度末は3,717人と減少している。要因として、75歳到達者が広域連合へ異動すること、また、先生方のお子様が増えることが挙げられる。

なお、平成19年度末の5,809人がピークとなり、14年間で2,092人の減少、約64%に落ち込んでいる。

2.「被保険者数の推移」では、合計人数が減少しているものの、65～74歳の人数は増加している。

3.「介護保険第2号被保険者数の推移」では、40歳以上65歳未満を掲げているが、減少傾向にある。

4.「甲種組合員の年齢構成」では、甲種組合員の年齢構成を令和3年5月1日現在で示しており、平均年齢は63.5歳となっている。

「2 保険給付」の1.「医療給付の状況」の(1)全体分では、欄外の令和2年度と比較して、件数が約860件、費用額は約9,800万円もの増となっている。

令和2年度に見られた新型コロナウイルスに

1 被保険者

1. 被保険者の状況

Table with 6 columns: 種別, 内訳, 2年度末現在数, 3年度中加入者数, 3年度中脱退者数, 3年度末現在数, 構成比. Rows include 甲種組合員, 甲種組合員の家族, 乙種組合員, 乙種組合員の家族, and 合計.

注( )は、平成9年9月1日以降に適用除外承認を受けて加入した者の人数で、下段の再掲である。

2. 被保険者数の推移

Table with 10 columns: 年月, 甲種組合員, 甲種組合員の家族, 乙種組合員, 乙種組合員の家族, 合計, 70歳以上(再掲)現役, 70歳以上(再掲)一般, 65～74歳(再掲), 未就学児(再掲). Rows show monthly and annual averages from April 2023 to March 2024.

注( )は、平成9年9月1日以降に適用除外承認を受けて加入した者の人数で、下段の再掲である。

3. 介護保険第2号被保険者数の推移

Table with 6 columns: 年月, 種別, 甲種組合員, 甲種組合員の家族, 乙種組合員, 乙種組合員の家族, 合計. Rows show monthly and annual averages from April 2023 to March 2024.

注( )は、平成9年9月1日以降に適用除外承認を受けて加入した者の人数で、下段の再掲である。

参考 後期高齢者組合員(被保険者でない組合員)の状況

Table with 5 columns: 種別, 内訳, 2年度末現在数, 3年度中加入者数, 3年度中脱退者数, 3年度末現在数. Rows include 甲種組合員, 乙種組合員, and 合計.

4. 甲種組合員の年齢構成 (令和3年5月1日現在)

Table with 4 columns: 年齢区分, 甲種組合員数, (再掲 女性), 備考. Rows include age groups from 25歳未満 to 90歳以上, and a total row.

2 保険給付

1. 医療給付の状況

(1) 全体分

Table with 6 columns: 療養の給付等, 件数, 費用額, 保険者負担分, 一部負担金, 他法負担分. Includes sub-categories like 食事療養・生活療養, 診察費, etc.

(2) 前期末高齢者分再掲

Table with 6 columns: 療養の給付等, 件数, 費用額, 保険者負担分, 一部負担金, 他法負担分. Similar structure to the overall total.

(3) 70歳以上一般分再掲

Table with 6 columns: 療養の給付等, 件数, 費用額, 保険者負担分, 一部負担金, 他法負担分. Similar structure to the overall total.

(4) 70歳以上現役並み所得者分再掲

Table with 6 columns: 療養の給付等, 件数, 費用額, 保険者負担分, 一部負担金, 他法負担分. Similar structure to the overall total.

(5) 未就学児分再掲

Table with 6 columns: 療養の給付等, 件数, 費用額, 保険者負担分, 一部負担金, 他法負担分. Similar structure to the overall total.

2. 療養の給付等内訳

(1) 全体分

Table with 4 columns: 種別, 件数, 費用額. Categories include 診察費, 調剤, 食事療養・生活療養, etc.

(2) 前期末高齢者分再掲

Table with 4 columns: 種別, 件数, 費用額. Similar structure to the overall total.

(3) 70歳以上一般分再掲

Table with 4 columns: 種別, 件数, 費用額. Similar structure to the overall total.

(4) 70歳以上現役並み所得者分再掲

Table with 4 columns: 種別, 件数, 費用額. Similar structure to the overall total.

(5) 未就学児分再掲

Table with 4 columns: 種別, 件数, 費用額. Similar structure to the overall total.

3. 診療費内訳

(1) 全体分

Table with 8 columns: 種別, 件数, 日数, 費用額, 受診率, 1件当たりの日数, 1件当たりの費用額, 被保険者1人当たりの費用額. Includes categories like 入院, 入院外, 歯科.

(2) 前期高齢者分再掲

Table with 7 columns: 種別, 件数, 日数, 費用額, 受診率, 1人当たり件数, 1件当たり費用額, 被保険者1人当たり費用額. Rows include 入院, 入院外, 歯科, 合計, and 参考2年度.

(3) 70歳以上一般分再掲

Table with 7 columns: 種別, 件数, 日数, 費用額, 受診率, 1人当たり件数, 1件当たり費用額, 被保険者1人当たり費用額. Rows include 入院, 入院外, 歯科, 合計, and 参考2年度.

(4) 70歳以上現役並み所得者分再掲

Table with 7 columns: 種別, 件数, 日数, 費用額, 受診率, 1人当たり件数, 1件当たり費用額, 被保険者1人当たり費用額. Rows include 入院, 入院外, 歯科, 合計, and 参考2年度.

(5) 未就学児分再掲

Table with 7 columns: 種別, 件数, 日数, 費用額, 受診率, 1人当たり件数, 1件当たり費用額, 被保険者1人当たり費用額. Rows include 入院, 入院外, 歯科, 合計, and 参考2年度.

4. 高額療養費負担

Table with 5 columns: 件数, 費用額, 保険者負担分, 高額療養費, 被保険者負担分, 他法負担分. Rows include 411 and 参考2年度.

5. 傷病手当金

Table with 4 columns: 種別, 支給者数, 日数, 傷病手当金. Rows include 甲種組合員, 乙種組合員, 計, and 参考2年度.

6. その他の保険給付

Table with 3 columns: 種別, 件数, 支給額. Rows include 出産育児一時金, 葬祭費, and 参考2年度.

3 保健事業

1. 健康診断の実施

Table with 6 columns: 実施都市医師会, 実施者, 費用額, 助成金. Rows include 甲種組合員, 乙種組合員, 計, and 参考2年度.

2. 保健事業費の助成

Table with 2 columns: 甲種組合員, 保健事業費. Rows include 945 and 参考2年度.

3. 特定健康診査・特定保健指導の実施

(1) 特定健康診査

Table with 4 columns: 実施者, 特定健康診査受診者, 特定健康診査受診者と見なした者, 計. Rows include 甲種組合員, 甲種組合員の家族, 乙種組合員, 乙種組合員の家族, 計, and 参考2年度.

(2) 特定保健指導

Table with 4 columns: 対象者, 動機付け支援利用者, 積極的支援対象者, 積極的支援利用者. Rows include 甲種組合員, 甲種組合員の家族, 乙種組合員, 乙種組合員の家族, 計, and 参考2年度.

4. 死亡見舞金の支給

Table with 3 columns: 種別, 件数, 金額. Rows include 甲種組合員, 乙種組合員, 合計, and 参考2年度.

5. 第19回「学びながらのウォーキング大会」

Table with 2 columns: 開催日, 開催場所, 参加者数, 特別講演, ウォーキングコース. Rows include 中止, -, -, -, -.

6. 甲種組合員（後期高齢者組合員を除く）疾病分類（令和3年5月診療分）

Table with 5 columns: 番号, 疾病別大分類, 45歳未満, 45~69歳, 70~74歳, 計. Rows include 1-19 and 合計.

**7. 死没甲種組員（後期高齢者組員を含む）疾病分類（令和3年度）**

番号	疾病別大分類	人数
1	感染症及び寄生虫症	0 <sup>A</sup>
2	新生物	3
3	血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	0
4	内分泌、栄養及び代謝疾患	0
5	精神及び行動の障害	0
6	神経系の疾患	0
7	眼及び付属器の疾患	0
8	耳及び乳様突起の疾患	0
9	循環器系の疾患	4
10	呼吸器系の疾患	1
11	消化器系の疾患	0
12	皮膚及び皮下組織の疾患	0
13	筋骨格系及び結合組織の疾患	0
14	腎尿路生殖器系の疾患	1
15	妊娠、分娩及び産じょく	0
16	周産期に発生した病態	0
17	先天奇形、変形及び染色体異常	0
18	症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	0
19	損傷、中毒及びその他の外因の影響	0
合 計		9
死亡者の平均年齢		75.7 <sup>B</sup>

**4 組 合 会**

開催月日	提 出 議 案
7月15日	<p>第1回通常委員会</p> <p>1. 承認事項</p> <p>承認第1号 「理事の専決処分」事項について</p> <p>承認第2号 令和2年度事業報告について</p> <p>2. 議決事項</p> <p>議案第1号 令和2年度歳入歳出決算について</p> <p>議案第2号 令和2年度歳計剰余金の処分について</p>
2月17日 (書面開催)	<p>第2回通常委員会</p> <p>1. 承認事項</p> <p>承認第1号 「理事の専決処分」事項について</p> <p>承認第2号 選挙規程の一部改正について</p> <p>承認第3号 組合会議員の数の算定基準等に関する内規の一部改正について</p> <p>承認第4号 令和4年度法令遵守（コンプライアンス）のための実践計画について</p> <p>2. 議決事項</p> <p>議案第1号 令和4年度事業計画について</p> <p>議案第2号 令和4年度歳入歳出予算について</p>

**5 理 事 会**

回	開催月日	審 議 事 項
第1回	4月15日	1. 保険料減額免除（新型コロナウイルス感染症にかかる分）について 2. 傷病手当金支給申請について 3. 山口県国民健康保険診療報酬審査委員会委員の推薦について
第2回	5月27日	1. 保険料減額免除について 2. 第19回「学びながらのウォーキング大会」について
第3回	6月10日	1. 保険料減額免除（追加申請分）について 2. 傷病手当金支給申請（新型コロナウイルス感染症）について 3. 令和3年度保険料賦課状況について
第4回	6月24日	1. 健康診断の受診対象項目について 2. 傷病手当金支給申請について
第5回	7月8日	1. 第1回通常委員会について 2. 傷病手当金支給申請について
第6回	7月21日	1. 傷病手当金支給申請について
第7回	8月5日	1. 乙種組員の家族の遡及取得による本組合の対応について 2. 山口県国保連合会第1回通常総会について
第8回	8月19日	1. 傷病手当金支給申請について
第9回	9月2日	1. 傷病手当金支給申請について
第10回	9月16日	1. 傷病手当金支給申請について
第11回	10月7日	1. 傷病手当金支給申請について
第12回	10月21日	1. 全医連第13回代表者会について
第13回	11月4日	1. 傷病手当金支給申請について
第14回	12月2日	1. 傷病手当金支給申請について
第15回	12月16日	1. 規約の一部改正（理事の専決処分）について 2. 次期組合会議員の定数について (1) 選挙規程の一部改正について (2) 組合会議員の数の算定基準等に関する内規の一部改正について
第16回	1月6日	1. 傷病手当金支給申請について 2. 全医連第2回運営委員会「Web」について
第17回	1月20日	1. 保険料減額免除内規の一部改正について 2. 令和4年度法令遵守（コンプライアンス）のための実践計画の策定について 3. 傷病手当金支給申請について 4. 全医連第3回理事会「Web」について
第18回	2月3日	1. 第2回通常委員会（開催方法の変更及び提出議案）について
第19回	2月17日	1. 傷病手当金支給申請について
第20回	3月17日	1. 保険料減額免除（新型コロナウイルス感染症にかかる分）について 2. 傷病手当金支給申請について

**6 監事会**

7月1日、令和2年度歳入歳出予算の執行状況並びに同決算の状況について、詳細に監査を行った。

**7 令和3年度全協中国・四国支部総会**

5月15日、岡山市（中四国薬剤師国保組合の担当）において開催予定だったが、書面開催された。  
令和2年度事業報告及び収支決算、令和3年度事業計画、予算、および会費徴収方法等について議決した。

**8 令和3年度中国四国医師国保組合連絡協議会について**

7月17日、松江市（島根県医師国保組合の担当）にて開催予定だったが、書面開催された。  
令和2年度事業報告及び収支決算、役員選任等について議決した。

**9 全医連代表者会**

8月8日、東京において開催予定だったが、書面開催された。  
令和3年度会費額及び徴収方法、監事・理事の選任を議決し、3年度事業計画・予算について報告。  
10月9日、東京にて開催。河村理事長が出席。  
令和2年度事業報告・収支決算・監事の選任等について議決した。  
また、「国保問題検討委員会の会長諮問に対する答申」（国保問題検討委員会 篠原彰委員長）と「国保組合をめぐる基本的課題と諸情勢」（全協 渡邊芳樹会長）の講演があった。

**10 全医連第59回全体協議会**

10月8日、高知市（高知県医師国保組合の担当）で開催予定だったが、中止。

よる受診抑制が継続したためと思われるが、件数においてはコロナ前の令和元年度と比較すると約4千2百件少ないものの、費用額においては約3千万円の増となっている。特に、甲種組合員の先生方の入院医療費の伸びが大きく影響している。

次の、(2)前期高齢者分再掲については、65歳から74歳までの被保険者分を再掲したものであるが、費用額は令和2年度より約7,136万円の増となっている。

4.「高額療養費負担分」では、所得により区分される自己負担限度額を超えた額を高額療養費として支給するが、令和2年度と比較して、約1千万円増の約6,100万円を支給している。

5.「傷病手当金」では、疾病又は傷病のため引き続き10日を超えて休業・休職をされたとき、11日目から甲種組合員は1日につき6千円、乙種組合員は3千円を支給している。支給額は831万9千円で、令和2年度と比較すると約1.7倍となり、特に甲種組合員の先生分では約2.5倍と大幅な増になっている。

「3 保健事業」の3.「特定健康診査・特定保健指導の実施」では、令和3年度における保健指導の利用開始者数が1人のみで、保健指導対象者には、利用券の送付による勧奨をおこなっているが、利用者の増加が見られない状況にある。

なお、平成30年3月に、データ分析に基づく効果的・効率的な保健事業を実施するための「データヘルス計画」を策定したが、特定健診等の受診率向上を目標として、各郡市医師会別の受診実績を情報提供することにしてはいる。

対象者2,342人に対し、特定健診受診者、及び、他の検診で同等と見なす者は1,302人で、受診率55.6%となっている。第3期特定健診実施計画で定めた令和3年度の目標値65%には、到達することができなかった。

各郡市医師会で対象者数等が異なるため単純に比較できないが、受診率に大きな違いがある。なお、いずれも乙種組合員の受診率に比べ、甲種組合員とそのご家族の受診率が低い傾向にある。

特定健診では、自家健診を認めているので、ご家族の健診について、ご協力をお願いします。

その他として、ウォーキング大会、及び諸会議等において、新型コロナウイルスの影響により、中止・書面開催となったものがあった。

#### 議案第1号 令和3年度歳入歳出決算について

歳入歳出ともに予算額14億7,102万3千円に対し、歳入決算額は15億879万6,278円、歳出決算額は12億6,135万1,719円で、歳入歳出差引額は2億4,744万4,559円となっている。

単年度収支において、令和元年度に約8千万円の赤字が生じた後、令和2年度に保険料を引き上げたことと受診抑制が重なり約9千2万円の黒字となったが、令和3年度になると、被保険者数の減少による保険料収入の減少と、医療費の増大が重なり、単年度収支は約1千百万円に下がった。

なお、歳入の第Ⅱ款「国庫支出金」においては、平成28年度から令和2年度まで段階的に補助率が低減し、補助金収入が激減していたが、令和2年度とほぼ同額になっている。

#### <歳入の部>

第Ⅰ款「国民健康保険料」は医療給付費分保険料等4種類の保険料の合計で、10億6,540万1千円の収入があり、収入総額の約70.6%を占めている。

なお、被保険者数の減少が見込み以上となったため、予算額に対し約2,900万円の減となっている。

第Ⅱ款第1項「国庫負担金」は、本組合の人件費等に対する事務費負担金で、被保険者数によって算定される。

第Ⅲ款「共同事業交付金」は、全国国保組合協会が行う高額医療費共同事業で、各国保組合が拠出金を出し合い、1件が100万円を超えるレセプトについて、交付金が支給される。

交付額は6,433万5千円だったが、6,132万9千円を支出しているため、交付額が300万6千円多くなり、共同事業の恩恵を受けている。

第Ⅳ款「財産収入」は、利息収入となっている。

第Ⅴ款の「繰入金」は、ない。

第Ⅵ款の「繰越金」は、令和2年度剰余金を

### 令和3年度歳入歳出決算書

歳入の部		歳出の部	
予算額	1,471,023,000円	予算額	1,471,023,000円
決算額	1,508,796,278円	決算額	1,261,351,719円
歳入歳出差引額 247,444,559円			

#### 歳入

(単位 円)

款 項	予算額	調定額	収入額	未収入額	予算額に対し増減(△)
I 国民健康保険料	1,094,416,000	1,065,401,000	1,065,401,000	0	△29,015,000
(1) 国民健康保険料	1,094,416,000	1,065,401,000	1,065,401,000	0	△29,015,000
II 国庫支出金	122,055,000	131,960,238	131,960,238	0	9,905,238
(1) 国庫負担金	3,141,000	3,685,116	3,685,116	0	544,116
(2) 国庫補助金	118,914,000	128,275,122	128,275,122	0	9,361,122
III 共同事業交付金	43,760,000	64,335,000	64,335,000	0	20,575,000
(1) 共同事業交付金	43,760,000	64,335,000	64,335,000	0	20,575,000
IV 財産収入	30,000	2,837	2,837	0	△27,163
(1) 財産運用収入	30,000	2,837	2,837	0	△27,163
V 繰入金	1,000	0	0	0	△1,000
(1) 準備金繰入金	1,000	0	0	0	△1,000
VI 繰越金	210,757,000	246,698,637	246,698,637	0	35,941,637
(1) 繰越金	210,757,000	246,698,637	246,698,637	0	35,941,637
VII 諸収入	4,000	398,566	398,566	0	394,566
(1) 預金利子	1,000	0	0	0	△1,000
(2) 雑入	3,000	398,566	398,566	0	395,566
合 計	1,471,023,000	1,508,796,278	1,508,796,278	0	37,773,278

歳 出

(単位 円)

款 項	予 算 額	予算決定後増減額 (△)		予 算 現 額	支 出 額	不 用 額
		予 備 費 充 当 増 減 額 (△)	款 内 流 用 増 減 額 (△)			
I 組合会費	3,228,000	0	0	3,228,000	1,725,780	1,502,220
(1) 組合会費	3,228,000	0	0	3,228,000	1,725,780	1,502,220
II 総務費	37,701,000	0	0	37,701,000	30,368,518	7,332,482
(1) 総務管理費	37,196,000	0	0	37,196,000	29,896,018	7,299,982
(2) 徴収費	505,000	0	0	505,000	472,500	32,500
III 保険給付費	678,663,000	8,140,186	0	686,803,186	682,466,399	4,336,787
(1) 療養諸費	602,022,000	2,855,797	0	604,877,797	604,379,440	498,357
(2) 高額療養費	57,535,000	3,965,389	0	61,500,389	61,000,389	500,000
(3) 移送費	100,000	0	0	100,000	0	100,000
(4) 出産育児諸費	10,506,000	0	0	10,506,000	7,967,570	2,538,430
(5) 葬祭諸費	1,500,000	0	0	1,500,000	800,000	700,000
(6) 傷病手当金	7,000,000	1,319,000	0	8,319,000	8,319,000	0
IV 後期高齢者支援金等	245,114,000	0	0	245,114,000	244,736,932	377,068
(1) 後期高齢者支援金等	245,114,000	0	0	245,114,000	244,736,932	377,068
V 前期高齢者納付金等	41,096,000	0	0	41,096,000	40,471,739	624,261
(1) 前期高齢者納付金等	41,096,000	0	0	41,096,000	40,471,739	624,261
VI 介護納付金	152,373,000	0	0	152,373,000	152,372,741	259
(1) 介護納付金	152,373,000	0	0	152,373,000	152,372,741	259
VII 共同事業拠出金	67,518,000	0	0	67,518,000	65,022,584	2,495,416
(1) 共同事業拠出金	61,359,000	0	0	61,359,000	61,355,000	4,000
(2) 共同事業負担金	6,159,000	0	0	6,159,000	3,667,584	2,491,416
VIII 保健事業費	44,756,000	0	0	44,756,000	32,988,537	11,767,463
(1) 特定健康診査等事業費	5,128,000	0	0	5,128,000	4,193,888	934,112
(2) 保健事業費	38,628,000	0	0	38,628,000	28,294,649	10,333,351
(3) 死亡見舞金	1,000,000	0	0	1,000,000	500,000	500,000
IX 積立金	1,001,000	0	0	1,001,000	1,000,000	1,000
(1) 積立金	1,001,000	0	0	1,001,000	1,000,000	1,000
X 公債費	1,000	0	0	1,000	0	1,000
(1) 一般公債費	1,000	0	0	1,000	0	1,000
XI 諸支出金	2,000	10,196,489	0	10,198,489	10,198,489	0
(1) 償還金及び還付加算金	2,000	10,196,489	0	10,198,489	10,198,489	0
XII 予備費	199,570,000	△18,336,675	0	181,233,325	0	181,233,325
(1) 予備費	199,570,000	△18,336,675	0	181,233,325	0	181,233,325
合 計	1,471,023,000	0	0	1,471,023,000	1,261,351,719	209,671,281



繰り越した額であり、予算額を約3千6百万円上回る2億4,669万8,637円となっている。

第Ⅶ款「諸収入」第1項「預金利子」は、平素組合の運用に充てている資金の利息であるが、利息のつかない決済性預金のため、利息はない。

収入合計額は、15億879万6,278円で、前年度比102%となっている。

#### <歳出の部>

第Ⅰ款「組合会費」は、組合会開催に要した旅費等の経費となる。本年2月の組合会を書面開催としたため、約150万円の不用額を生じている。

第Ⅱ款の第1項「総務管理費」は、役員報酬等の人件費や旅費、消耗品費など事務経費として、また、第2項「徴収費」は、各郡市医師会へ保険料徴収事務費として、甲種組合員1人あたり500円を交付しているものである。

なお、新型コロナウイルスの影響による、第9節「旅費」等の支出減により、款全体で約730万円の不用額を生じている。

次に、第Ⅲ款「保険給付費」においては、療養給付費・高額療養費・傷病手当金で不足額が生じたため、款全体で約814万円の予備費充当している。

第Ⅳ款「後期高齢者支援金等」から第Ⅵ款「介護納付金」は、厚労省が示した算出式で予算額を計上しており、いずれも予算内での支出となった。

3款合計で、約4億3,758万円を社会保険診療報酬支払基金に納付している。

第Ⅶ款第1項「共同事業拠出金」は、全国国保組合協会に支払った額で、約6,136万円となっている。

第Ⅷ款「保健事業費」では、特定健診・特定保健指導、健康診断の経費等となるが、実施者数が伸び悩み、約1,177万円の不用額が生じている。

第Ⅸ款「積立金」の第1目「特別積立金」は、法定積立金の一つであるが、新たな積立は行っていない。

第Ⅺ款「諸支出金」の第1目「保険料還付金」は、年度を超えた遡り喪失の保険料返金であり、また、第2目「償還金」は、令和2年度交付の国庫補助金を、昨年度の精算で超過交付分として国庫に返還したものである。

不足額については、予備費から約1千万円を充当している。

第Ⅻ款「予備費」については、第Ⅲ款と第Ⅺ款への充当額を減額し、予算現額及び不用額は1億8,123万3,325円となる。

支出合計額は、12億6,135万1,719円となり、対前年度比102.4%となった。

#### 議案第2号 令和3年度歳計剰余金の処分について

2億4,744万4,559円の剰余金が生じたので、全額を翌年度繰越金にしようとするものである。

なお、令和4年度予算における繰越金は、2億3,413万円を計上しているため、予算額に対し約1,331万円の増額となる。

#### 監査報告

議長、監事の監査報告を求める。

**藤野監事** 山口県医師国民健康保険組合の令和3年度歳入歳出予算の執行状況並びに同決算の状況を監査したところ、適切に事業の執行がなされ、決算状況も適正であるものと認める。

令和4年7月7日

山口県医師国民健康保険組合

監事 藤野 俊夫

監事 宮本 正樹

監事 友近 康明

#### 採決

議長、全議案について順次採決を行い、議員の挙手多数により原案どおり可決された。以上をもって議案の審議がすべて終了した。

#### V 閉会の挨拶

**加藤理事長** 皆様、慎重なご審議ありがとうございました。

特定健診・特定保健指導につきましては、受診の増加を図り、医療費を抑えることで、これからも本組合が存続できますよう、ご協力をお願いいたします。

本日は、ありがとうございました。